

## 令和5年度 国語科 「現代文B」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 理系 3年E～G組
教科書	精選現代文B（教育出版）	副教材等	大学入試に出た核心漢字2500+語彙1000(尚文出版)、[改訂版]現代文キーワード読解(Z会編集部)、プレミアムカラー国語便覧(数研出版)、錬成現代文(尚文出版)

## 1 学習の到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

## 2 学習の計画

学期	月	単 元 名	学習項目	主な学習内容や学習活動	主な評価の材料
前期	4	人物の心情の推移を的確に捉える。	【小説】「檸檬」(梶井基次郎)	「私」の内面やそれを託した「物」にこめられた意味を小説の展開に即して整理する。	文章の細部を読み込み、語り手の特徴・登場人物の心理の変化を読み取ろうとしている。
	5	自己と現代社会の関係について深く考える。	【評論】「ロスト近代」(橋本努)	「近代化」「ポスト近代」「ロスト近代」などの変遷をおさえ、社会の在り方について意見をもつ。	「近代化」「ポスト近代」「ロスト近代」の三つの区分に分け、それぞれどういう時代かを説明できる。
	6				
	7	人間の世界の認識の仕方について考えを深める。	【評論】「アーキテクチャの権力」(大屋雄裕)	「アーキテクチャによる支配」を理解する。	法や規範とアーキテクチャの規制との違いを説明できる。
	8	文語体で書かれた小説を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写を的確に捉える。	【小説】「舞姫」(森鷗外)	場面ごとの登場人物の心境の違いや変化をまとめる。	鷗外の文体・描写を読み味わい、登場人物の心理の変化を正確にまとめて、主題を読み取っている。
	9				

学 期	月	単 元 名	学習項目	主な学習内容や学習活動	評価の材料
後 期	10	時代背景を踏まえ、人の生き方について考えを深める。	【小説】「舞姫」 (森鷗外)	明治時代という時代背景を踏まえて、作品への理解を深める。	人間にとって普遍的な命題について考えを深めている。
	11	人間と世界の関係性について関心を持ち、現代社会の問題について考えを深める。	【評論】「「知」をこえる知」 (田川健三)	人間と世界の関係性について自分の考えを深め、発展させる。	論の要旨・展開を的確に把握し、人間と世界の関係性について自分の考えを深めることができる。
	12	「平家物語」についての作者の考えを読み取り、理解する。	【評論】「平家物語」 (小林秀雄)	文章の書かれた時代背景と現代社会に通じる普遍的な課題について考え、発展させる。	作者の述べる「真実の回想」を理解し、自分なりに現代社会の課題について考えを深めることができる。
	1	「グローバル化する世界」とその矛盾について理解する。	【評論】「グローバル化の波打ち際で」 (西谷修など)	「グローバル化する世界」と「日本」という関係性について理解し、考えを深める。	「グローバル化」について、幅広い視点から考えを深めることができる。

### 3 評価の観点

関心・意欲・態度	近現代の文章を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、言語文化についての理解や感心を深めようとしている。
話す・聞く能力	話題について様々な角度から検討して自分の考えをもち、根拠を明確にするなど論理の構成や展開を工夫して意見を述べている。
書く能力	相手や目的、意図に応じた適切な表現の仕方によって、自分の考えを文章にまとめ、深めている。
読む能力	文章の内容や表現の特色を理解して読み味わい、作品の価値について考察している。
知識・理解	文章の構造や文章に用いられている語句の意味、用法を理解している。

### 4 評価の方法

「関心・意欲・態度」、「話す・聞く能力」、「書く能力」、「読む能力」、「知識・理解」の5観点から評価規準に従い、小テストや定期考査の結果、提出物の在り方、授業中の姿勢、アウトプットの仕方などを鑑み、総合的に評価する。
--

### 5 担当者からのメッセージ（確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守ってほしい事項など）

「現代文」は、自己や他者について深く考えたり、自分自身で人生を切り開き生きていくために、自ら文章を読解し、考え、表現する能力を養う科目です。したがって、授業には積極的な態度で臨み、「知識」だけではなく「思考力」を身に付ける気持ちで取り組んでください。
---